

だい しょう
第4章

ひなんじょせいかつ じったい ばっすい
避難所生活の実態：抜粋
(レスキューストックヤード)

大規模地震に備えて避難所のあり方を考える 避難所生活の実態



避難選択の背景にある事情

避難所へ行く理由

- * 自宅を失ったから
- * 自宅(や職場など)にしていると危険だから、危険を感じるから
- * ガス・水道・電気が不通で、自宅で生活できないから
- * 食事や物資がもらえるから
- * いろいろな情報が集まるから
- * 一人もしくは家族だけで自宅にいても不安だから

(しかし避難所は多くの人々であふれ環境が悪化する傾向に)

避難所へ行か(け)ない理由

- * 自宅が無事だったから(損壊しているが、なんとか過ごせるから)
- * 避難所がすでにいっぱいだったから
- * 避難所の環境に耐えられないから
- * 体が不自由などの理由で、そもそも避難所に移動できなかったから
- * 避難所では、赤ちゃんや小さな子ども、障害者、認知症などの家族を抱える場合、泣き声や徘徊など周囲に迷惑をかけるから

在宅避難を余儀なくされる多くの要配慮者。しかし在宅避難者への支援は殆どない。

⇒適切な対応を行わなければ、避難所も在宅避難も両方過酷になり犠牲が

参考資料『男女共同参画の視点で実践する災害対策 テキスト 災害とジェンダー〈基礎編〉』2



震災直後の避難所



寝床環境



入浴環境



ペット



食事環境

写真：社会安全研究所



食事



- ・人数分足りなかったら？
- ・歯が悪い、アレルギー・・・
- ・配膳の順番
- ・ゴミ捨てるのルール
- ・塩分多数、こってり
- たまには野菜食べたい・・・

東日本大震災で福祉避難所を利用した視覚障がい者は極端に少なかった。「ここは介護の必要な人の避難所」といわれ、適切なサポートを受けられなかったケースも。福祉避難所に視覚障がい者に理解のある職員が配置されることが望ましい。特に「移動」と「読み書き」の支援が重要。実質的に有力な場所は、盲人学校の寄宿舍。

日本盲人会連合

(当時の様子)

- ・ほとんどが福祉避難所のことを知らなかった。
- ・福祉避難所としての準備ができておらず、介護の配慮が中心で、視覚障がい者が避難してくることを想定したケースは非常に少なく、配慮に欠けた。
- ・事前に要援護者登録をしていなかった視覚障がい者を受け入れなかったケースも。
- ・通路が十分に確保されていない、トイレの移動や利用方法の理解の困難、食事配給の情報が分からない、うまく運べないなど。

補聴器装用の難聴者が「周りの人から補聴器のハウリング音がうるさい」と言われ、終日避難所の外で時間を過ごし、寝るときだけ避難所に戻っていた。ハンドマイクで食事時間や入浴時間の連絡があるため、聞こえない方が食事・入浴出来ないこともあった。

精神と知的の障害がある50歳代の男性と80歳代の母親が小学校の体育館に避難。薬も無く、障害による行動などで、他の避難所生活者との間で問題が発生。避難所に居づらくなり、近くの公民館に2人だけで居住。保健師とケースワーカーが週に1回たずねてくると言う話だったが食料、水など物資はほとんど無い状態だった。

特別な配慮の必要な人へのスペース

- 福祉避難スペース(24時間)
- 感染症患者スペース(24時間から落ち着くまで)
- 感染症予備軍スペース(24時間から落ち着くまで)
- 乳幼児スペース(24時間または一時的)
- 小学生～高校生の子どもスペース(一時的)
- 多目的スペース(一時的)

間仕切り、カーテン、個室、テントなどでスペースを確保
対象者の把握、**本人への意見を尊重した**、福祉避難所および福祉避難所、福祉避難スペースへの振り分けが必要

福祉避難スペース(小部屋)



福祉避難スペース (大部屋)





2007.7.16新潟県中越沖地震刈羽村

掲示版による情報提供

免费 Free 무료 Grátis

もらうことが できます



あたたかい 食べものを
もらうことが できます
お金は いりません

(ところ) _____

(時間) 午前・午後 _____ 時 _____ 分から
午前・午後 _____ 時 _____ 分まで

(作った日) _____ 年 _____ 月 _____ 日 (作ったところ) _____

93

ボランティアに手伝って！とお願いしよう



どんなことがお願いできる？

- 暮らしに必要な情報提供（新聞・マップ・はり紙づくり）
- 移動支援（買い物・通院・送迎・引越など）
- 専門家による相談会の開催（弁護士・建築士・宗教者など）
- 炊き出し支援
- 子どもの学習・遊び支援
- 被災された人たちに元気になっていただくための交流機会づくり、イベント開催（喫茶・体操教室・ものづくり・映画会・マッサージ・音楽会など）
- 物資の整理、配布支援
- 母親のケア（リラクゼーション・託児受け入れ）
- 掃除・片付けの支援
- 困りごとの把握（ニーズ調査）
- 洗濯支援
- 日曜大工（ベンチ・踏み台づくりなど）
- 入浴支援（お風呂での介助・ホットタオルで体を拭く）
- ペットの一時預かりや世話
- 高齢者の話し相手